



公益社団法人 日本栄養士会

TNT Geriatric for Dietitian

高齢者栄養療法の基本がわかる、eラーニングコンテンツです。

プログラム

- | | | | |
|-----|--------------------------------|-----|-----------------|
| A-1 | 栄養状態に影響を与える加齢による生理的变化 | C-1 | 糖尿病(高齢者の特長)とCKD |
| A-2 | 栄養障害と要介護状態
(フレイル・サルコペニア、肥満) | C-2 | 動脈硬化、脳卒中、虚血性心疾患 |
| A-3 | 栄養スクリーニングと栄養アセスメント | C-3 | 創傷治癒、褥瘡、骨粗鬆症、骨折 |
| A-4 | 必要栄養量 | C-4 | パーキンソン病、認知症・うつ |
| B-1 | 経腸栄養法、経腸栄養製品の特長、静脈栄養法 | D-1 | 薬物、食物との相互作用 |
| B-2 | 心・肺疾患、感染症、脱水・輸液の種類 | D-2 | 高齢者の生活 |
| B-3 | がん、緩和ケア | D-3 | 高齢者の食生活 |

日本栄養士会生涯教育 実務研修 高齢期の栄養管理: **4**単位



THE BEST
NUTRITION
FOR
GERIATRIC

TNT Geriatric for Dietitian(TNT-Gei-D)

背景

超高齢社会を迎えている今、**健康寿命をいかに伸ばすか**が課題になっており、その対策が急がれています。

健康寿命は栄養状態とも密接に関係します。そして健康寿命を伸ばすためには、**高齢者のフレイルやサルコペニアなどの予防**が鍵となります。そのため、**身体活動やより適切な食事・栄養補給の重要性**が注目されています。

このような状況のなか、地域に密着して高齢者の方々と接している管理栄養士・栄養士は、より幅広く食と栄養・身体状態などを含めた栄養管理に必要な知識を身につけることが求められています。

プログラム概要

TNT-Geriatric for Dietician (TNT-Geri-D)は、管理栄養士、栄養士向けの**老年栄養学教育プログラム**です。これは医師を対象にした教育プログラム、TNT-Geriatricがベースになっています。

TNT-Geriatricは、**欧州老年医学会** (European Union Geriatric Medicine Society: EUGMS) が作成した老年栄養学の教育プログラムです。

日本栄養士会は、**日本老年医学会**の承諾のもと、TNT-Geriatricを管理栄養士・栄養士向けにアレンジしました。それが**TNT-Geri-D**です。**栄養管理の基礎知識から、フレイル・サルコペニアの知識、そして経腸栄養や静脈栄養、各疾患における臨床栄養学のエッセンス**を学ぶことができるように編集されています。

作成

新井 英一 先生	静岡県立大学食品栄養科学部 教授
大関 知子 先生	大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類 教授
加藤 すみこ 先生	公益社団法人日本栄養士会 理事
田中 弥生 先生	公益社団法人 日本栄養士会 常任理事
塚原 丘美 先生	名古屋学芸大学管理栄養学部管理栄養学科 教授
寺本 房子 先生	公益社団法人 日本栄養士会 常任理事
西村 一弘 先生	公益社団法人 日本栄養士会 理事
前田 佳予子 先生	武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科 教授
渡邊 啓子 先生	公益社団法人 日本栄養士会 理事

(50音順)

監修 (B-3、C-1～3)

荒井 秀典 先生 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長

※受講希望される方は、所属の栄養士会へお問い合わせ下さい。

※くわしくは、日本栄養士会ホームページでご確認下さい。

TNT-Geriatric for Dietitian よくあるご質問

【受講関連】

問1 受講の申し込み先はどこですか。

(答) 所属の都道府県栄養士会が窓口となります。

<https://www.dietitian.or.jp/about/region/>

ご所属の都道府県栄養士会へ、電話または e-mail にてお申し込みください。なお、日本栄養士会（あるいは各都道府県栄養士会）非会員の方は、所在地の都道府県栄養士会にお申し込みください。

問2 受講はいつから可能ですか。また、申込の締め切りはいつですか。

(答) 各都道府県栄養士会により異なります。なお、受講期間は月始めから翌月末の2か月間となります。また、申込締切は、受講開始月の前月20日となります。詳細は、所属の都道府県栄養士会へお問い合わせください。

問3 e-ラーニングに受講資格はありますか。また、日本栄養士会（あるいは各都道府県栄養士会）の会員以外でも受講できますか。

(答) 管理栄養士・栄養士であれば、受講が可能です（他職種、学生は現在検討中です）。日本栄養士会（あるいは各都道府県栄養士会）の会員以外の方は、所在地の都道府県栄養士会へお申し込みください。

問4 e-ラーニングの受講に必要な時間はどれくらいですか。

(答) e-ラーニングはA～Dのセクションにわかれています。A～Dの各セクションは60分前後です。なお、各セクションの講座毎に確認テストも含んでいます。

問5 e-ラーニングの受講可能期間はどれくらいですか。

(答) 受講開始日（月始め）から翌月末の2か月間です。

問6 コンテンツの受講回数に制限はありますか。

(答) 受講の回数に制限はありません。受講期間中は何度でも繰り返し受講が可能です。

問7 eラーニングに使用するテキストはありますか。

(答) 各コンテンツのPDF資料をダウンロードできます。

【生涯教育関連】

問8 日本栄養士会生涯教育の科目、取得単位数はいくつですか。

(答) 全コンテンツの受講により、実務研修「高齢期の栄養管理（23-123）」を4単位取得できます。

問9 単位の申請はどのように行いますか。

(答) 受講終了後、eラーニングのシステム内で発行される修了証（PDF）を、受講申込をした都道府県栄養士会へ提出してください。

【その他】

問10 eラーニングの受講URLが知りたいです。

(答) 申込時に登録のメールアドレス宛に、受講期間の前日までに、アボットジャパン合同会社の当eラーニング担当より、メールで受講URLが送信されます。

問11 システムトラブル、本eラーニング全体に関する問い合わせ先はどこですか。

(答) システムトラブルについては、ログイン後、受講者トップページの上部左端「マニュアル」をご確認ください。それでも解決できない場合は、日本栄養士会事務局生涯教育担当へご連絡ください。

メールアドレス shougai-kyouiku@dietitian.or.jp

TEL 03-5425-6555（平日10：00～17：00）